

地域活性化に真面目に楽しく取り組むラボ

(連携先：真庭市湯原振興局)

趣旨・目的

二川地域の活性化と伝統野菜「土居分小菜」の保存と伝承を目的とし、以下のテーマで活動を行った。

1. 小学生対象の夏休み開催イベント「わんぱく学校」での企画提案と実施
2. 二川地域の伝統野菜「土居分小菜」の保存と伝承、及び流通方法
3. 二川地域及びその周辺地域の特産品の認知度を高めるための京橋朝市への出店

活動内容

1. 「学びを取り入れた遊び」をテーマとしたわんぱく学校でのイベント提案と企画

併設されている「ふるいち二川マンガ館」の漫画本を利用し、クイズ形式で理科や歴史に関する知識を学習してもらった。また、火起こしの理科実験を行った。これらを通して、二川地域の児童との交流を図った。

2. 二川地域の伝統野菜「土居分小菜」の保存と伝承及び流通方法

他地域での伝統野菜の伝承と栽培・販売等の取り組みに関するインタビュー調査を実施した。これらの結果をもとに、土居分小菜の保存と伝承の方法、及び加工品とその流通方法について生産者に提案した。

3. 二川地域及びその周辺地域の特産品の認知度を高めるための京橋朝市への出店

二川地域とその周辺地域の特産品の認知度を高めることを目的に、京橋朝市に出店した。来場者に自分たちが選択した特産品に触れてもらい、その美味しさと地域の魅力を知ってもらった。



火起こしの理科実験



伝統野菜生産者へのインタビュー調査



京橋朝市への出店

活動成果

「わんぱく学校」では「学びを取り入れた遊び」をテーマにイベントを実施し、地域の児童との交流を図った。併設されている「ふるいち二川マンガ館」の漫画本を利用したクイズ形式での理科や歴史の学習、火起こし実験を体験してもらうことで、その教科に興味をもってもらえたと考える。

二川の伝統野菜「土居分小菜」の保存と伝承、及び流通方法の研究では、高知県潮江地域、兵庫県赤穂市東浜荘地域、長崎県長崎市で地域野菜を生産している農家を実際に訪問し、栽培現場の見学とインタビュー調査を行った。これらの調査結果を踏まえて、土居分小菜の伝承の方法等についての提案を二川地域の生産者に行った。

京橋朝市での二川地域およびその周辺地域の特産品の販売では、実際にお客にその商品を手にとってもらい、地域の魅力を広報することができた。

担当教員：黒田正博 大藪 亮

所属学生：安部 広太 池上 心也 王 誉樺 大庭 歩 岡本 大輝 近藤 秀亮

白神 正祥 滝口 翔太 富田 絢音 濱田 毅大 山本 聖空 吉實 剛琉